

昭和10年頃の姿（戦前）

令和元年の姿



※昭和の写真とは異なる場所での写真です。  
昭和初期と現代での建設機械を比較しています。

### 【当時の写真の概要等】

道路工事で使う土砂を、路面電車に2台の荷車をつなぎ、現場まで運んでいる。

それを作業員が荷台に乗り込み、スコップで一生懸命荷下ろししている様子がうかがえる。

### 【当時の写真より気づいた点】

- 当時は、車あまり普及しておらず、馬車などで運搬されていたが、線路沿いの道路工事であることから、土砂運搬に路面電車を利用したと思われる。現在は、ダンプトラックで大量の土砂を一度に運ぶことが可能である。荷下ろしも楽である。